



挑戦 Challenge

FC GIFU

FC岐阜
株式会社岐阜フットボールクラブ
代表取締役社長
宮田博之氏

連載Vol.

18

FC岐阜Jリーグ加盟10周年

Jリーグ(公益社団法人 日本プロサッカーリーグ)は1991年11月1日に誕生し、昨年25周年を迎えました。当時10クラブでしたが、今では全国に54クラブ(J1に18クラブ、J2に22クラブ、J3に14クラブ)に広がっています。また今後のJリーグ加盟を目指しているクラブも加えると、いずれ60クラブ以上になると思われます。

川淵初代チェアマンは、企業内クラブ(日本サッカーリーグ)で始まったクラブチームによる企業内スポーツから脱却して、『クラブ、行政、企業の三位一体を目指すクラブ』として地域社会に開かれた存在を目指して『ホームタウン』という概念で全国スタートし、地域社会の単位でスポーツ文化を盛り上げていき、地域社会から愛される存在になるように尽力してきた、と語っておられます。

FC岐阜もその理念の上に、2008年にJリーグに加盟し、今年10周年を迎えています。FC岐阜のホームタウンは、岐阜県及び岐阜市をはじめとする全県下の42市町村であります。

大変有難い協力関係のお蔭で、ホームでの全21試合において、平均2市町村がホームタウンとして、その市町村民の皆様に応援に来ていただき、名物のイベントの実施や屋台の出店やプレゼントの配布などを行いスタジアムの盛り上げをしてもらうと同時に、各市町村の宣伝をさせていただいています。

今後は地域社会から愛され親しまれるクラブになるべく、①J2リーグの上位グループに入ること②楽しいスタジアム文化の提供③地道な地域貢献活動で地域になくてはならない存在を目指しています。

①に向けては大木監督体制の元に、現在目指している一桁順位からさらに上位へ行けるようなチームづくりをしていきます。

②全国に例がないほどの強固なホームタウン協力関係によるたくさんのイベント提供、Jリーグのトップクラスの屋台村の運営、サンクスマッチ企業や様々な協力団体によるイベント

提供、スタジアムラジオ放送などで楽しさを創出していきます。

③県内各地の幼稚園、小学校、社会福祉施設、医療施設やイベントなどへサッカー指導や健康体操指導等を積極的に行っています。(昨年Jリーグ53チーム中で第7位の実績回数)

さて、皆様に愛され親しまれるクラブのバロメーターとして試合観戦来場者数があります。ここ2年連続低下していましたが、今年は年間来場者数目標を14万人に設定して、ここから更に増加できるように日々施策を練っています。

岐阜市のホームタウンデーでの来場者は2015年8,517名、2016年8,248名でしたが、今年6月3日モンテディオ山形戦では11,364名※に増加しました。

昨年は最終節の1回のみ1万人越えでしたが、今年はずでに2回1万人を超える来場者を記録しました。

今後の各ホームタウンデーにも大勢の皆様がご来場され、応援と様々なイベントや屋台フードをお楽しみいただき岐阜で一番楽しい場所にしたいと願っております。

どうか皆様のご来場お待ち申し上げます。

※2017年のみ岐阜市と岐南町の合同ホームタウンデーを実施



山形戦の大本選手先制点のシーン 写真：©Kaz Photography/FC GIFU



お問合せ・お申し込み先



(株)岐阜フットボールクラブ Tel.058-231-6811

FC岐阜

検索